調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号：85　　施設名：大平山小学校

施設の概要

所在地	別府市大字鶴見字原口1991	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	教育政策課	年間運営日数（日）	317.00				
利用圏域	地区	運営時間※1	開館		閉館		
コミュニテイ区分	朝日・大平山	運営人員（人）※2	正職員	2.00	任用職員	9.00	
施設用途	学校教育系施設		その他				
中分類	学校	指定管理者・委託者等					
設置目的	小学校教育の目標（学校教育法第30条／心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと）を達成するため設置	防災拠点施設指定	指定あり				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：S54.4.1／主な利用者：児童／用途地域：第二種低層住居専用地域／標高：204.7／駐車可能台数：44／AEDあり						
建設費（円）	412,591,000						
取得価額等（円）	642,120,500						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	636,438,838						
老朽化比率	99.12%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：津波／地震／洪水／土砂／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	18 719.97
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
大平山小学校（管理教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		2,229.54	1979/03/20(築45年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
大平山小学校（教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		1 979.04	1979/03/20(築45年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
大平山小学校（屋外便所）	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	1		12.68	1979/03/31(築45年)	38	老朽化が進行している	×		全く対応していない
大平山小学校（運動場倉庫）	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	1		15.78	1979/03/31(築45年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
大平山小学校（給食室）	鉄骨造	1		140.00	1979/03/20(築45年)	31	老朽化が進行している	×		一部対応している
大平山小学校（給食室専用便所）	鉄骨造	1		3.17	1979/03/26(築45年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
大平山小学校（ﾌﾟｰﾙ更衣室）	鉄骨造	1		23.20	1979/08/01(築44年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
大平山小学校（ﾌﾟｰﾙ便所）	鉄骨造	1		13.00	1979/08/01(築44年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
大平山小学校（屋内運動場）	鉄骨造	1		715.50	1980/02/01(築44年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
体育館	198,640	716.00	0						目的使用		稼働率集計なし

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを〇とする

調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号: 85　　施設名: 大平山小学校

収入の状況

項目		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
収入	施設使用料収入	149,600	237,000	198,640
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計（円）		149,600	237,000	198,640

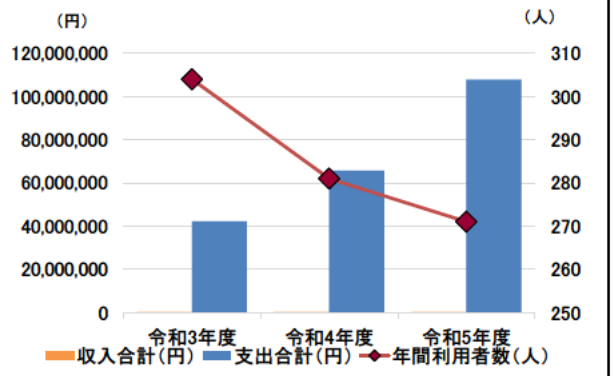
利用状況

項目	令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
利用者	304	281	271
年間利用者数（人）	304	281	271

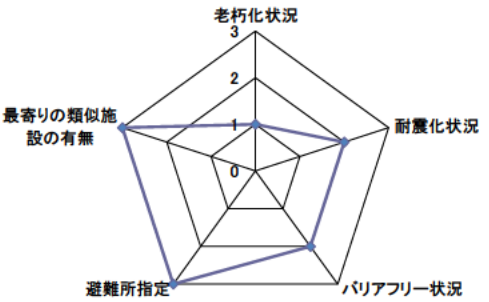
支出の状況

		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
直営_人に係る支出	人件費	25,230,000	22,815,000	18,162,500
直営_施設に係る支出	光熱水費	3,353,000	4,840,000	4,137,526
	工事請負費・修繕料	2,389,000	26,995,000	74,211,035
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	7,782,000	7,186,000	7,186,209
	施設・設備管理委託料	318,000	708,000	629,325
	施設に係る_その他	490,000	320,000	18,157
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	28,000	28,000	334,656
	事業物件費（賃用費・役務費等）	2,347,000	2,420,000	2,873,840
	事業運営に係る_その他	217,000	352,000	340,976
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		42,154,000	65,664,000	107,894,224
利用者1人あたりのコスト（円/人）		138,664	233,680	398,134
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		8,214	12,795	21,024
稼働日あたりのコスト（円/日）		132,978	207,142	340,360
支出に対する収入の割合		0.35%	0.36%	0.18%
減価償却費（円）		12,499,481	12,499,481	12,499,481
減価償却費を含む支出合計（円）		54,653,481	78,163,481	120,393,705
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.27%	0.30%	0.16%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。